まちの再生・活性化のありかたニュース

「まちの再生・活性化のありかた委員会」では、津山市の再生・活性化について多面的に検討を行っています。6月は検討の基礎資料の収集として、市役所の各支所調査など各種調査を実施しました。

7月は「人口推計・動態、中心市街地と地域拠点との関係、公共交通、地域再生」をテーマにして議論します。7月10日に開催されたありかた委員会では、中村良平岡山大学教授による『地域再生』についての基調講演が行われました（この模様はテレビ津山で放映されます）。

※道路・通信施設などの産業基盤、学校・公園などの社会福祉や環境の施設のこと

※次回の委員会は8月7日㈭開催

問い合わせ先　総合政策室 TEL32 - 2027

津山市学校給食食育フェア

9/23㈫ 無料

10:30～12:00　「熊八流食育と健康～楽しく作って楽しく食べよう～」
ベルフォーレ津山

ＮＨＫ「ひとりでできるもん！どこでもクッキング」などに出演し「身近でおいしい料理を」と全国各地で「熊八流食育」を提案中の料理人・森野熊八さんによる講演会です。

定員　600人（予約要、抽選）

①12:45～ ②13:30～　戸島学校食育センターで作った給食試食会
地域交流センター
定員　各回150人（予約要、講演会受講者の中から抽選）

10:30～16:00　学校給食（食の安全、地産地消など）と食育の学び広場～えっ、こんなこと知ってた？～
地域交流センター

講演会と給食試食会申込方法

往復はがきで申し込む（一度に４人まで記入可。給食試食会だけの申し込みは不可。試食会の抽選結果は当日発表）

締め切り　８月22日㈮当日消印有効

問い合わせ先　戸島学校食育センター TEL28 - 7810

■往信はがき
708-0016
津山市戸島921－6
戸島学校食育センター行
①代表者の住所
②代表者の氏名
③電話番号（昼間連絡可能な番号）
④参加者全員の氏名と学年（年齢）

■返信はがき
代表者の住所氏名
①代表者の住所
②代表者の氏名
③電話番号（昼間連絡可能な番号）
④参加者全員の氏名と学年（年齢）

市政アドバイザーからの 津山への提言

早稲田大学大学院教授　天児　慧さん（東京都）

今回は、東アジアにおける国際政治を研究している天児慧さんから、県北の再生について提言をいただきました。

農業を軸とした再生

地方経済が衰退し、格差が異常に拡大していく傾向は日本だけの現象ではありません。新自由主義経済思想のもとに市場化や効率化、グローバリゼーションを進め、徹底した自由競争、成果主義で経済を活性化させようとした当然の結果だと言えます。

確かに世界規模でのＧＤＰは増大しました。しかし今日そのひずみが顕著になり、見直しの風潮が強まっています。発想の転換、それによって新たな地域経済の活力を再生させることが求められています。以下の４つが特に大切だと思います。

(1)「地産地消（地元で生産し、地元で消費する）」論によって地元での雇用を増やし、地元の人々の購買力向上のメカニズムを創造する

(2)大量生産・消費の成長主義の逆説としての節約・リサイクル型発展を目指す

(3)脱自然の工業化から自然との共生型発展（自然と共生し、自然からエネルギーをもらう生活サイクルへ）へ転換する

(4)高付加価値産業を開発する

以上の４つを合わせて可能にする鍵が、実は「農」（農業・農村・農家）の再評価にあるということを強調しておきます。もちろんそれは今まで通りの「農」をやればよいというものではなく、相当の工夫と創造性が求められます。新農業を軸に県北の再生を期待したいと思います。

天児　慧

◉あまこ　さとし　昭和22年勝央町生まれ。津山高校、早稲田大学教育学部卒業、一橋大学大学院博士課程修了（社会学博士）。平成18年から早稲田大学大学院アジア太平洋研究科長・早稲田大学アジア太平洋研究センター所長に就任。現在に至る。

支所だより

納涼お滝まつり
涼を求めにお越しください

夫婦が寄り添うように２つの滝が並んでいる「トヤの夫婦滝（めおと）」の下で、名物のそうめん流しを始め、各種屋台村や物産販売を行います。また、宝探しのイベントもあります。夏のひととき、ご家族おそろいでお越しください。

とき　７月27日㈰午前10時～午後２時

ところ　トヤの夫婦滝（加茂町黒木）

問い合わせ先　加茂町観光協会 TEL42 - 4402

勝北地域（新野・広戸・勝加茂・日本原）保育所
PTA合同ミニ（ふれあい）運動会

６月14日、勝北地域の四つの保育所が合同で参観日を兼ねたミニ（ふれあい）運動会を勝北中学校体育館で開催しました。

来年４月の統合保育所の開所に向けて、園児や保護者の交流も兼ねて行われ、かけっこや親子競技、綱引き、ジャンケン列車などの競技をしました。

園児の元気な歓声と保護者の応援の声に包まれた会場内で、参加者は楽しくふれあいました。